

【競技方法】

全員がティショットを打ち、セカンドショット以降はその中からチームとしてベストポジションと思われるボールを選択し、その地点からまた全員が打ちカップインまでくり返していく。

(1) ティショットの制限

ティショットにおいては、**18ホールの内1人最低4ホール（4ホール×4人＝16ホール）を選択しなければならない。（※3名プレーの場合は1人最低5ホールとする）**

残りの2ホール（※3名の場合は3ホール）は、チーム内の誰のティショットを選択しても構わない。ホールアウトの時点でこの条件をクリアできなかった場合は、1ホールにつき2打罰を付加する。半径30cmの半径内に自分のボールをプレース（良いラインに置くこと可。ボールは拭くことができる。）して、全員が打つ。

(2) ティショット～グリーン

ティショットは全員が打つ。（※チームの編成が男子・男子シニア・女子の混合の場合は、ティショットの打順を男子→男子シニア→女子とする。）

セカンドショット以降は全員の中から1つのボール（チーム内で考えたベストポジション）を選択し、その地点にティペッグ

（マーク）を置く。そのマークを中心にカップに近づかない半径30cmの半径内に自分のボールをプレース（良いラインに置くこと可。ボールは拭くことができる。）して、全員が打つ。

打順はチーム内で決める。※（選ばれた人が先に打つ必要はなく、チーム内の順番は自由）

それをグリーンオンまで繰り返す。

※選択されなかったボールは、各自が速やかにピックアップする。

※ラフにあるボールを選択したらラフに、バンカーならバンカー内にプレースする。

ただし、ラフとフェアウェイの境のラフ側のボールを選択した場合には、半円内にフェアウェイがかかっても、ラフにプレースすること。バンカーの場合は、ショットごとに砂を均すことができる。

※ティペッグ（マーク）は最後の選手が打つまでその場に置いておくこと。

(3) グリーン上

グリーン上では選んだボールにマークする。そのマークはカップに向かってボールの右側にし、カップ方向へ近づかない半径6インチの範囲内にプレースをし、順番にヒッティングする。

打順はチーム内で決める。

※選択されたボールのマークは、最後の選手が打つまではその場に置いておくこと。

※練習ストロークは禁止とし、発覚した場合2打罰となる。